

「子どもの貧困問題」研修会を開催しました！！



～主催：宮崎市男女共同参画センターパレット～

社会情勢の変化の中、ひとり親や貧困世帯、児童虐待・貧困など子どもを取り巻く課題は深刻な社会問題となっています。

今、わが国の7人に1人の子どもが貧困状態にあると言われています。貧困状態にある子どもたちは、経済的困窮を背景に教育や体験の機会に乏しく、地域や社会から孤立し、様々な面で不利な状況に置かれています。

そこで、宮崎市男女共同参画センターでは、8月31日、市民ひとりひとりの皆さんが、子どもの貧困の現状を見つめ、これから何ができるか等のきっかけになるための「子どもの貧困問題」研修会を開催しました。

地区社協、教育相談センター、行政の皆さんが参加され、講話に引き続き、グループによるワークショップを行いました。

グループからは、子どもを預かる（学習支援）を始めた自治会の事例、高齢者とのかかわりが重要（高齢者の通学の見守り）、一人一人が関心を持ち口コミで今の現状を伝えるなどの報告がありました。

- ◎ 日 時 令和元年8月31日（土） 午前10時から正午まで
- ◎ 会 場 宮崎市男女共同参画センター「パレット」 視聴覚室
- ◎ 参加者 15人（地区社協、教育相談センター、行政など）
- ◎ 講師・テーマ b&gみやざき拠点内部マネージャー 佐藤 由美子氏
テーマ：「子どもの貧困」の今、そしてこれから

